

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
編集者：代表幹事 高橋 賢一
連絡先：市民活動支援センター
尾張旭市渋川町三丁目5番地7
(渋川福祉センター内)
TEL 0561-51-2878



今後共ようしくお願申しあげます。
今後に就きましては一年間ゆとり
休憩致したと聞いています。
次の一手は今休みながら考えます。

環境フォーラムは
第二十回をもって終了
致しました。
皆様の協力で二十年間
無事故で終了致したと
本年にも有難さう御座居
ました。

プロシキアケ合説研
内海砂時計



商品やサービスをネーミング
する際は半濁音を入れる
のがヒットの要素。そんな法則
があるそうだが、ぼくは、ぼく、ぼく
の響きは軽快で明るく、
かわいらしい雰囲気を感じず、
特に子どもの受けがいいという
菓子里にキラキラと車。耳どす
る機会が多々。トモヘット。
エータイとペダルを組み合わ
せた造語だそう。

運転免許が必要で、たバー
プレート付けねばならないは
かかルール違反か後を絶た
ない。警察庁によると、1月
29日の摘発は約1600件。
販売時の免許確認の徹底
などを求める指針が示され
た。デジやラスな運転を
撲滅せねば。

